国際ロータリー第2840地区
Rotary 高崎セントラルロータリークラブ
週 報
2026-2027
第８号
会長／林 高弘　幹事／小貫 裕次　編集／クラブ会報委員会

クラブテーマ 「ロータリーを語り、ロータリーを理解し、インパクトのある奉仕活動に繋げよう」

地域社会の経済発展月間



2026年月１０月６日（火）第１１９４回例会

［本日の例会］　会長の日・雑誌の日

［次回例会予告］１０月１３日（火）休会　祝日週

１０月１９日（月）高崎RC・高崎北RCとの合同親睦例会
点鐘　18：30　場所　ホテルグランビュー高崎

１０月２０日（火）休会　10/19合同例会に振替

１０月２７日（火）ガバナー補佐クラブ訪問

第1192回 例会報告 9月15日(火)

卓話　NPO法人 工房あかね　代表　小柏 桂子 様 （地区補助金事業）

【出席報告】

会員総数	32名
出席計算会員数	31名
当日出席者	19名
会場出席率	61.29%

【食事状況】

食事数	24食
無連絡欠席者	2名
食事余り	4食

※食事のムダをなくすために、出欠・食事有無の連絡にご協力をお願 い致します（SAA）

【ニコニコＢＯＸ報告】

◆竹内 儀曷 君
（小柏さん宜しくお願い致します）
◆多胡 友弘 君
（小柏さん、卓話楽しみです。
よろしくお願いいます）
◆小貫 裕次 君
（小柏様、本日卓話よろしくお願い致します）
◆橋爪 良真 君
（今週の１９日（土）万灯会ですので
よろしくお願いします）

【ロータリー財団寄付】

（年　次）加藤 勝二 君
（ポリオ）柳澤 佳雄 君

【米山記念奨学会寄付】

柳澤 佳雄 君
加藤 勝二 君

	ロータリー財団		米山記念奨学会
	年次寄付	ポリオ寄付	
本日の合計金額	191.08ドル	19.11ドル	7,000円
累計金額	1993.08ドル	499.32ドル	223,000円
年度目標	4800.00ドル	960.00ドル	416,000円
達成率（32名）	41.52％	52.03％	53.61％

【卓話　NPO法人 工房あかね　代表　小柏 桂子 様 （地区補助金事業）】

７月２７日（月）高崎南ＲＣ・高崎北ＲＣ・高崎セントラルＲＣ合同地区補助金事業として
ＮＰＯ法人 工房あかね様へ、Ｔシャツプリンターと無地Ｔシャツの寄贈式を行ないました。
本日は、代表の小柏桂子様より、寄贈した機器を活用した作品づくりなど、工房あかね様の活動についてお話をいただきました。


NPO 法人
工房あかね
stuDio acANe
News Letter
2025.7月発行
NPO法人 工房あかね　アトリエ ART・ON
群馬県高崎市本町10−1イチカワビル4階
Tel. 027・321・7020
Tel. 027・387・0011
Mail studioakane@arton-akane.com
HP URL. https://arton-akane.com
朝のミーティングの時間から ART・ON の一日がはじまります。「おはようございます」の手話も自然に手が動くようになり、その日の体調・気分・予定など、一人ひとりが手話で伝えていきます。「外出します！」はこうだったかな？と手話のできるスタッフに確認しながら勉強も兼ねてのミーティングの時間となっています。一日の始まりのこのコミュニケーションが大切な時間となっています。
水彩画や油絵・アクリル絵具を使ったり刺繍であったり織りであったりと、それぞれが得意なこと、やってみたいことに挑戦で時間が過ぎていきます。
展示会などで作品が展示され、評価され、認められることは本人にとって大きな自信につながっていきます。
活動を続けてきて思うのはアート（表現）のもつ力の大きさです。アートを通して社会とのつながりが持てたら嬉しいです。
NPO 法人 工房あかね　代表　小柏桂子
NPO法人 工房あかね
訪問アート教室 毎週土曜日 フリーアトリエ
アトリエ ART・ON 生活介護・就労継続支援B型事業所
群馬県障害者芸術文化活動支援センター こ・ふぁん
印刷協力：富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

日頃より NPO 法人工房あかねの活動にご支援ご協力いただいている皆様には心より感謝申し上げます。
今年で活動を始めて 25 年、多くの皆様に支えられて今日まで続けてこられました。
高崎市内の教会の古い幼稚園だった建物で絵画教室をはじめたのがスタートでした。思いを同じくする人たちの輪が地域を越えて活動を支えてくださいました。
生きづらさを抱えている人たちにとって、表現活動は社会との接点とつながりをもたらします。作品が展覧会に展示されたり評価されたりすることが本人の自信にもつながっていきます。
そうした日常を見ていると、アートの持つ力を日々感じます。誰もが生きる価値を見出し認めあえる場を、地域の方たちと共に育てていきたいと考えています。そのためにも工房あかねの活動に皆様の変わらぬご支援とお力添えを、どうぞよろしくお願い申し上げます。
（小柏桂子）



第1193回 例会報告 9月29日(火)



高崎南ＲＣ・高崎セントラルＲＣ合同月見例会
（於：Ｌテラス）



【出席報告】

会員総数	32名
出席計算会員数	31名
当日出席者	20名
会場出席率	64.52%












日本は二十四の節気と七十二もの季節があります

秋分　　末候　　水始めて涸れる

田から水を抜き、稲刈りにかかるころ。たわわに実った稲穂の収穫の秋まった只中です。およそ10月3日～7日ごろ。

候のことば　「稲の実り」

夏に花を咲かせたのち、実った穂が垂れ下がり、いよいよ稲刈りの時期が訪れます。実りの早いものを早稲（わせ）、遅いものを晩稲（おくて）、その間のものを中稲（なかて）と呼ぶそう。また水田で育った稲は水稲（すいとう）、水を張らず畑で育てた稲は陸稲（おかぼ）といいます。

旬の魚介　　とらふぐ

俳句 ～前幹事のため息～　　松澤 達也

早稲の波 流るる雲や 風渡る

しっとりと 濡れて鎮もる 雨月かな



例会場・事務局／ホテルグランビュー高崎　高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722　FAX 027-310-7733
E-mail takasaki-cent@rid2840.jp
例会／毎週火曜日　18時30分